

◇助産師の方を救急車に同乗させることができないか。助産師の方が不足している。

◇世紀越えトンネルは費用対効果の観点から必要な事業なのか。



田子・大湯間バイパス整備促進看板

◇企業誘致等の方策により所得の底上げをしてほしい。

◇公平な税金の徴収について、決算特別委員会ではどのような審査が行われたのか。

◇学校にクーラーをつけてもらいたい。

◇岩手県と比べて八幡平山頂までの便が少ない等、八幡平の二次アクセスが不便と感じる。

◇自治会の高齢化が問題となっている。70代の

方が自治会の中心であり、若い人に引き継ぎできないでいる。

◇行政は建物をつくり、管理は指定管理制度により委託するが、市民の声を拾い上げるシステムが大事だと思う。

◇八幡平中学校が山の案内人を始めてから5、6年になるが、生徒が頑張っているのに、議員が顔を見せないのはなぜか。

◇市道補修について、資材支給を受けて市民が修繕しているが道路自体の根本的修繕が必要。なため限界がある。

◇八郎太郎号の活用をもっと検討してほしい。

◇免税店のPRが少ないので、もっとPRしたほうが良い。

◇人口減、高齢化、低賃金の状況で、これからの若い人を支援する取り組みをしてほしい。

◇結婚したら10万、20万円ではなく、100万円支給するなど、そのくらい大きな支援をしてもらいたい。

◇大湯ストーンサークル

議会報告会〜市民と語る会〜

について、案内役の不足、また、子どもの楽しみやお土産が少ないと感じる。ガイドのボランティアが無報酬なので、せめて交通費くらいは支給してほしい。

◇住宅の新築が多いと聞くが、その一方で鹿角市の空き家はどのくらいあるのか。自治会の機能の低下につながるので、議員間でも議論してほしい。

◇空き家、空き地の問題解決に当たっては、地元をよく知る議員が有効ではないか。

◇花輪の市街地は、コモッセだけに人が集まっているが、このままでは福祉のまちなになってしまうので、議員が一体となって活動してほしい。

◇物産展などの他地域でのイベントに議員も一緒に参加すれば効果的であると思う。

■アンケート結果■

参加者 18名
うち回答者 13名

※以下、原文のとおり掲載します。

《議会報告会についての感想》

- ・初めて参加させていただきましたが、活発な議論がされていて、次回も参加させていたいただきたいと思いました。
- ・明快な回答が欲しかったです。
- ・参加人員の多数出席でできる工夫をしてください。
- ・参加者の人数の少なさにびっくりです。その分話しやすい面もありました。
- ・参加者が少なく残念な報告会でした。やり方方法等みんな考えてみましょう。



十和田市民センター会場

《市議会に対する意見・要望》

- ・傍聴者が少ない。傍聴者を増やす工夫がほしい。
- ・議員の力を積極的に出してください。
- ・議員さんへ。日ごろ市民と話していることから問題を見出して市民の側の議員になってください。

平成30年度「議会報告会〜市民と語る会〜」開催実績

- 1日目:平成30年11月6日(火) 午後6時から
 - ・第1班:十和田市民センター 来場者 2名
 - ・第2班:花輪市民センター 来場者 12名
 - 2日目:平成30年11月7日(水) 午後6時から
 - ・第1班:尾去沢市民センター 来場者 3名
 - ・第2班:八幡平市民センター 来場者 1名
- 来場者計 18名(男性18名、女性0名)